

CO2 レーザー治療(フラクショナル)を受けられる方へ 説明・同意書

私は患者 _____ 殿に対して、下記手術の必要性、危険性、及び合併症などについて説明しました。

1. 施術内容：

CO2 レーザーのフラクショナル照射は疾患に応じて治療モードを選択することでニキビ痕、色素性疾患、リジュビネーション等の治療が行えます。このレーザーは皮膚の水分に反応し蒸散と熱凝固作用を起こします。この作用はコラーゲンの収縮を生じさせるので、ニキビ跡や傷跡、毛穴の開き、肌質の改善等の治療をおこなうことができると言われています。治療を行われた当日から数日は治療部位が赤くなったり、腫れたりすることがあり、数日間は自己ケアが必要となります。また、治療が完了するまでは色素沈着のリスクを減らすために、日焼け止めの使用が必要となります。

2. 治療が受けられない方：

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられない場合があります。

- アキュテイン(イソトレチノイン)使用 妊婦・授乳中 治療部位に感染
肝斑 神経系疾患、心臓疾患、糖尿病 治療部位の単純ヘルペス I 型、II 型の活動病変
光過敏症 免疫不全症や免疫抑制剤使用 抗凝固系薬剤使用
抗凝固異常 治療部位の皮膚癌 ケロイド体質
治療部位に血管系疾患、刺青、アートメイク 治療部位に化学物質使用

3. 術後経過：

治療直後は赤味や腫れ、表皮がはがれた部分が点状に白っぽくなったりします。しかし、これは望ましい反応ですので心配はいりません。赤味や腫れは治療後 3-7 日続きますが自然に改善します。また、照射直後にヒリヒリ感がありますが、一時的なもので時間の経過とともに治まります。

4. 合併症(副作用)について

まれに治療部位に内出血や紫斑、水泡(水ぶくれ)をともなった熱傷が生じる可能性があります。
色素沈着が数か月程度残存する可能性があります。

5. その他:この同意書の内容や医師の説明に分からないことや、気になることがありましたら、お聞き下さい。

説明医師 津田達也 印

私は、上記内容の説明を医師から受け、麻酔・手術・検査が行われることに同意します。

なお、この手術・検査実施中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名 _____ 印

親族または代理者氏名 _____ 印 (続柄 _____)

CO2 レーザー治療(フラクショナル)を受けられた方へ

治療終了直後

クリニックでクーリング、軟膏塗布後は必要に応じて保湿してください。

帰宅後も痛みが強い場合は殆どの場合冷却することで軽減します。

治療当日は激しい運動、サウナ、飲酒等は避けてください。

入浴時

照射当日から1-2日は乾燥を防ぐ為に保湿を行ってください。

施術当日は熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりするのはお控え下さい。ぬるい温度でのシャワー浴は大丈夫です。

レーザーを照射した部位を洗浄する際は泡立てた石鹸を使用し、手で優しく洗って下さい。アカスリやタオルを使用したり、強くこすったりする行為はお控え下さい。

スクラブ入りの洗顔剤は使用しないでください。

入浴後

レーザーを照射した部位を拭く際はタオルでこすらず、押し当てるように拭いて下さい。

タオルで拭いた後は保湿をしてください。

翌日以降

赤みが引くまでは化粧はせず、保湿とサンスクリーンの使用のみにしてください。

合併症がなければ化粧は3-5日後からになります。髭剃りは痂皮が剥がれてから行ってください。

治療後1ヶ月が経過するまでは紫外線予防のため、SPF30以上のサンスクリーンを使用してください。

施術翌日からは熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりしても大丈夫です。1週間ほどは洗浄の際、施術当日同様に優しく洗って下さい。

1~2日は激しい運動は控えて下さい。10日間は球技等のスポーツは控えて下さい。

	当日夜	翌朝~1週間後	1ヶ月後まで
処置	赤みが引くまでは化粧はせず、しっかりと保湿をしてください。赤みが引けば化粧をしても大丈夫ですが、必ずSPF30以上のサンスクリーンを使用してください。 1週間以上経過しても赤みが持続する場合はご相談下さい。		
入浴時	湯船や熱いシャワーは禁止。 泡立てた石鹸で優しく洗ってください。	湯船や熱いシャワーともにOKです。 泡立てた石鹸で優しく洗ってください。	普段通りで大丈夫です。
入浴後	タオルでこすらないでください。 しっかり保湿をしてください。		普段通りで大丈夫です。
その他	飲酒・サウナ禁止です。	1~2日は激しい運動は控えて下さい。	10日間、球技等は控えて下さい。